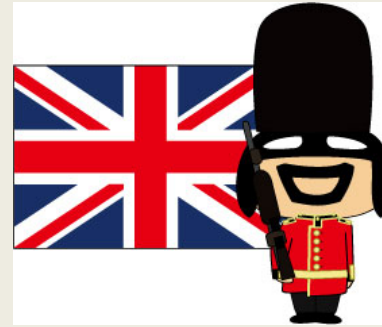




【昼間コース】 言語センター オリエンテーション

疑問：「言語センターって何？」

- ・ 言語センターは商大の外国語教育および研究を担う施設です。
- ・ 事務室は2号館（講義棟の海側奥）の4Fにあります。



ところで・・・

- ・ 商大の100年前からの教育理念は
「実学・**語学**・品格」です。
- ・ **でも**、商学の学校なのに、
なぜ、**語学**？

実は・・・

商大はかつて、小樽高商(第五高商)でした。

- 商大の前身は官立高等商業学校
- 東京、神戸、山口、長崎、**小樽** にありました。
- 目的 = 世界と戦えるビジネスマンの育成。
- 当然、**語学**重視。

その別名は、「北の外国語学校」

- 高商は、英・仏・独以外にも、中国語、ロシア語、スペイン語など、**ビジネス**に必要な言語も実践的に教育しました。
- 特に本学の充実ぶりは、「**北の外国語学校**」として知られてきました。
- 何と、授業の**1/3**が語学でした！

現在の、言語センターは・・・

- 語学重視の伝統を引き継ぎ、平成3年に設立されました。（当時は**20単位**必修だった。現在は**14単位**。）
- 全部で **7 外国語**（英・独・仏・中・西・露・韓）の多言語主義！
- 主な研究の対象＝異言語・異文化間コミュニケーションギャップ等。

★外国語Ⅰ（1年次）

- 1年次には7外国語より**2言語**を選択します。
- 前期・後期、1年を通して、それぞれ**週2回**の授業です。
- 計**8単位**が必修が必要です。
- それ以上履修すれば、「外国語」ではなく、「自由科目」として扱われ、卒業所要単位に算入されます。

★外国語Ⅱ（2年次）

- 2年次には、1年次で学んだ一方の言語をAコース、他方をBコースとして履修します。（これは自分で選べます。）
 - Aコースは週2回の授業で4単位
- Bコースは週1回の授業で2単位
- 計6単位が必修となります。
- 例えば、英語とドイツ語を取っていれば、可能性は：
英語を週2回（A）＋ドイツ語を週1回（B）あるいは
ドイツ語を週2回（A）＋英語を週1回（B）。どちらでも。

表にすれば：英語とドイツ語の場合

	英語	ドイツ語	計
1年次	週2回 4単位	週2回 4単位	8単位必修
2年次	英語Aコース 週2回 4単位	ドイツ語Bコース 週1回 2単位	6単位必修
	英語Bコース 週1回 2単位	ドイツ語Aコース 週2回 4単位	
計	6単位以上	6単位以上	14単位必修

★英語以外の外国語、注意点

- 履修言語と所属クラスの決定は：
○本学HP「在学生」頁上で発表します。
- 積み上げ方式です。
1年前期⇒1年後期⇒2年前期⇒2年後期
(Ⅰの単位を取っていないとⅡは履修できません。)
- その他については『履修の手引き』(本学HP「在学生」の頁でも見られます)を参照して下さい。

★英語 I の履修方法

- 英語 I は、以下より1クラスずつ、合計4クラス(4単位)を修得しなければなりません。

IA Reading

IB Communication

IC 弱点強化

ID e-Learning



★英語 I はレベル別クラス編成です。

- 英語 I (IDを除く)は、4月6日にオンラインで実施されるプレースメントテストの結果にもとづきクラスを編成します。
- IA (Reading)、IB (Communication)、IC (弱点強化)は「基礎／標準／発展」の3レベルに分かれます。

★英語IDについて

- 英語IDはe-Learning授業です。
- PCでTOEIC対策の授業を行います。
- 期末にはTOEIC IPを受験します。
- 受験料は大学からの補助があります。



★TOEIC IPテストの受験

- 英語IDの単位取得のためには、本学で実施されるTOEIC IPテストを受験し、**450**点以上のスコアを取得しなければなりません。
- 今年度のTOEIC IPテストは、年に2回、前期と後期に実施予定。そのうち後期実施のTOEIC IPテストが、英語IDの期末試験となります。



★目指せ TOEIC 730点！

TOEICの目標点

○1年次で**560**点

（日本企業が**大卒生**に求めるレベル。本学の平均点）

○卒業までに**730**点

（**海外ビジネス**で通用するとされるレベル）



Otaru University of Commerce



★英語Ⅱについて

- 英語Ⅱは、A1/B1(Reading)とA2/B2(Communication)の各1単位(計2単位)が必修です。
- A1/B1とA2/B2のクラスは、英語Ⅰの総合成績により決定します。
- A1/B1とA2/B2は、「基礎／標準／発展」の3レベルに分けられます。
- さらに、英語Aコースの学生は、A3とA4の各1単位を含め、計4単位を修得することとなります。



★言語センター事務室内に入って行くと、 マルチメディア・ライブラリー があります！



- 自習による語学学習の場所です。
- PCや勉強机があり、静かに自習ができます。(語学以外でも...)
- 語学参考書、各国映画のDVD等々が見られます。
- 開室時間 8:30～17:00

★マルチメディア・ライブラリーの内部

色々読書・試聴ができます。



★言語センターを利用しないのは **損**！

気軽に来てみて下さい！

HP: <https://lang.otaru-uc.ac.jp/>



言語センターのオリエンテーションは以上です。

